

事務連絡
令和4年12月8日

公益財団法人日本訪問看護財団 御中

厚生労働省医政局看護課

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」及び官民連携協議会に関する周知等の御協力のお願い（御依頼）

日頃より、医療行政の推進に多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、環境省より標記について関連団体に対する周知依頼がまいりましたので、貴団体におかれては、同内容について、貴団体会員に周知いただきますよう、お願い申し上げます。

記

(1) 以下の2点について、貴団体会員に対して周知及び働きかけをいただければ幸いです。

① 新たに立ち上げた「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」（別添概要）の趣旨を御理解の上、国民・消費者の豊かな暮らし創りに向けた取組や製品・サービスの提供等を積極的にお願ひ申し上げます。（新しい国民運動ポータル [https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/]へお取組や製品・サービス等の情報を御登録いただきますよう、お願ひ申し上げます）

② 国、自治体、企業、団体等が連携して国民・消費者の豊かな暮らし創りを後押しするため、官民連携協議会を設置しました（10月31日時点で333の企業・自治体・団体が参画）ので、ぜひ御参画を検討いただければ幸いです。（上記のポータル [https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/]から参画のお申込をいただけます）

(2) 以上のほか、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしに向けた個別アクションとして、テレワークの率先垂範や若者含めた全世代が働きやすい服装を選べる“オフィス服装改革”（TPOに応じた服装完全自由化）の呼びかけも行ってまいりますので、御協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(別添) 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」（令和4年10月）